

創立 1980年10月8日



ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0940 堺市堺区車之町西2丁1番30号 ポピア南海3階302号

Tel (072) 223-2300 番 Fax (072) 223-5005 番

URL : <https://www.sakai-kita.jp/>

E-mail : snrc@jasmine.ocn.ne.jp

例会日 毎週金曜日 午後0時30分

例会場 南海グリラ 天兆閣別館 4階「ローズ」 Tel:(072)222-0131 番(代表)

ガバナー(第2640地区) : 谷 宗光

ガバナー事務所 URL : <http://rid2640g.com/tani/>

E-mail : tani@rid2640g.com

会長: 笹山悦夫 幹事: 中田 学 広報委員長: 那須宗弘 編集者: 鶴 啓之



四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

本日の例会

2023年9月15日(金)第2010回

卓話「税務行政の現状とお酒の話」

卓話者 堺税務署長 加藤 敏博 様

紹介者 池田 茂雄 会員

今週の歌 「我らの生業」「堺北RCの歌」

「ちいさい秋みつけた」

お客様の紹介・出席報告・会長の時間・

委員会報告・幹事報告・SAA報告

○皆出席表彰(9月)

坂田兼則会員(第17回)

次回の例会

2023年9月22日(金)第2011回

谷 宗光ガバナー公式訪問

卓話者 国際ロータリー第2640地区

ガバナー 谷 宗光 様

今週の歌「ちいさい秋みつけた」

誰かさんが 誰かさんが 誰かさんが みつけた

ちいさい秋 ちいさい秋 ちいさい秋 みつけた

めかくし鬼さん 手のなる方へ

すましたお耳に かすかにしみた

よんでる口笛 もずの声

ちいさい秋 ちいさい秋 ちいさい秋 みつけた

前回の例会

2023年9月8日(金)第2009回

【夜間例会】18:30~

インフォーマルミーティング・奥原会員歓迎会
場 所: 創作料理 にんにん 堺東本店 3F

<9月8日(金)の出席報告>

会員数	29名
出席会員	14名
欠席会員	15名
準会員	2名
ゲスト	3名
ビジター	0名

2023年9月1日(金)第2008回

卓話「歴史・文化・信仰の出発点 堺」

卓話者 帝塚山大学、大阪商業大学、
大阪公立大学非常勤講師 伊藤 純 様

紹介者 那須 宗弘 会員

今週の歌 「君が代」「奉仕の理想」

「パースディソング」

お客様の紹介・出席報告・会長の時間・

会員総会・委員会報告・幹事報告・SAA報告

○会員・奥様誕生祝い(9月)

那須宗弘会員 澤井久和会員 米澤邦明会員

北側 和代様 米澤 洋子様

○結婚記念祝い(9月) 北側一雄会員

○ロータリー財団表彰

堀畑好秀会員(ポール・ハリス・フェロー⑦)

米澤邦明会員(ポール・ハリス・フェロー③)

中田 学会員(ポール・ハリス・フェロー③)

澤井久和会員(ポール・ハリス・フェロー②)

笹山悦夫会員(ポール・ハリス・フェロー①)

塩見 守会員(ポール・ハリス・フェロー①)

池永隆昭会員(ポール・ハリス・フェロー①)

畑中一辰会員(ポール・ハリス・フェロー)

<9月1日(金)の出席報告>

会員数	29名
出席会員	16名
欠席会員	13名
準会員	1名
ゲスト	1名
ビジター	0名



世界に希望を生み出そう

2023-24年度 国際ロータリーのテーマ

「世界に希望を生み出そう」

国際ロータリー会長 ゴードンRマッキナリー(スコットランド/サウス・クイーンズフェリーRC)

卓 話

「歴史・文化・信仰の出発点 堺」
帝塚山大学、大阪商業大学、大阪公立大学
非常勤講師 伊藤 純 様
紹介者 那須宗弘会員



はじめに ー堺と大阪ー

今日、大阪（市）は東京に次ぐ、あるいは肩を並べる大都市であることは誰もが認めるところでしょう。しかし、都市としての大阪の歴史は、それほど古いものではないのです。かつて7世紀後半から8世紀の一時期、大阪市内を南北に貫く上町台地の北端に難波宮（なにわのみや）と称された都^{みやこ}＝首都がおかれたことがありました。

しかし、難波宮が上町台地から去った後は、大川（旧淀川）の沿岸や四天王寺周辺を除いては閑散たる風景が広がっていたようです。

現在の都市大阪の出発点となるのは、1583年（天正11）に豊臣秀吉による大阪城の築城です。城の建設と併行して、城を支える城下町を造成したのです。したがって都市大阪のスタートは何時？と問われたら、1600年前後からということになります。

一方、堺は中世以降、特に室町時代（15～16世紀）になると、中国・明との貿易で繁栄し、自治による都市「黄金の日日」として発展します。「堺の時代」には大阪の街はまだ生まれてはいなかったのです。

堺の街は古く、大阪は新しいというのがこの話の前提です。

政治・文化の道 ー竹内街道ー

堺の地には4世紀後半から6世紀前半まで、200年近くの長きにわたって営まれた百舌鳥古墳群があります。巨大な古墳を次々と造営するためには、周辺に多くの人々の生活の場があったことは間違いないでしょう。

百舌鳥の地が古墳の造営で繁栄した後、日本書紀613年（推古21）の記述には「難波より京に至る大道を置く」とあります。ここに見える「難波」は難波宮ではありません。難波宮は先に述べたように7世紀後半（600年代後半）の宮殿ですので、日本書紀のいう「難波」の地は、ここ堺の地であることは間違いありません。

「京」はその頃に都が置かれていた飛鳥とその周辺の地域です。

難波（堺）と京（飛鳥）を直結する道が「大道」として整備されたのです。この大道は今日言う所の竹内街道とされています。途中に標高288mの竹内峠を越える道です。出発地は堺、ゴールは当時の政治・文化の中心地であった大和の飛鳥です。

信仰の道 ー（西）高野街道・里石ー

高野山は816年（弘仁7）に弘法大師空海（774～835）が真言宗の根本道場として創建し、以来今日まで多くの人々の信仰を集めています。

堺の港が発展するにともなって、高野山を目指す人々は、船で堺港から上陸し、陸路高野山を目指しました。この道が（西）高野街道です。堺から高野山までの道筋には多くの道標が立てられています。

1857年（安政4）に茱萸木村のくみのき小左衛門と五兵衛が発起人になり、（西）高野街道の起点となった大小路から、1里（約4km）ごとに高野山まで道標・里石を立てました。堺東駅の東方に1本目の「是より高野山女人堂江 十三里」があります。高野山に近づくにつれて12里・11里…となっていくます。標高約400mの紀見峠の里石は6里とあります。高野山まで13本の里石が今でも全て残っています（8月1・3・4日確認）。

ゴールは女人堂です。高野山は1872年（明治5）までは女性が参ることが出来ない女人禁制の世界でした。女性は高野山の入り口・女人堂までしか行けませんでした。しかし、里石が案内するゴールが、女性も参拝できた「女人堂」というのは何とも優しいことではないでしょうか。

高野山参詣道の拡大 ー鉄道・高野線ー

高野山を目指す鉄道の敷設は堺から始まりました。1898年（明治31）に大小路（現・堺東）→狭山→長野（現・河内長野）が開通しました。堺から高野山を目指した鉄道が大阪方向に向くのは1900年（明治33）で、大小路→道頓堀（現・汐見橋）が結ばれました。

その後、鉄道は高野山を目指してどんどん延伸し、橋本に到達したのは1915年（大正4）、1929年（昭和4）に極楽橋までつながりました。翌1930年にお山に登るケーブルカーが開業し、今日の鉄道による参詣道が出来上がったのです。

高野山を目指した鉄道が、工事を開始したのはここ堺の地からでした。

堺と大阪

近畿圏のみならず日本の政治・経済・文化において、堺と大阪は重要な位置を占めていることは言うまでもないことでしょう。堺と大阪、首長さん同士だけの相談事ではなく、さまざまなレベルで、私たち市民もそれぞれの立ち位置で交流を重ねていくことが必要でしょう。

そのためには過去の事実、歴史をしっかりと学ぶことが重要と、私は考えています。



里紀見峠



里起点



女人堂

会長の時間

「まず、ロータリー家族への思いやりから」

会長 笹山 悦夫



今年度のクラブの活動方針は、「ロータリーの友情と絆を深め、地域の元気を応援しよう！」です。そのために、例会や奉仕活動で「ロータリーの友情と絆を深める」ことを大切に行きたいと思っています。

「ロータリーの友情と絆」については、皆さんそれぞれお考えがあると思います。私のキーワードは「家族」です。私の場合、ロータリー入会初期（10年ほど前）、一番印象深かったのは、家族が参加する仁徳陵清掃活動、家族クリスマス例会、家族親睦旅行、家族が参加する同好会（ゴルフ、歩こう会、グルメ会）、そして家族が参加する6月の最終例会でした。とにかく、私にとっては新鮮で、参加・不参加を問わず家族への感謝を込めて、ロータリーの中で家族が重要な役割を果たしているということでした。

こうした活動を通じてロータリーがとても身近に感じ、信頼感を強くしたことを覚えています。つまり、親睦と奉仕活動を通じて、個人的にも、感情的にもクラブ会員との心の繋がりが出来たことで「ロータリーの友情と絆」が深まったような気がします。しかし、この3年間、新型コロナによって親睦と奉仕活動がほとんど出来なくなりこの「友情と絆」を深めることが出来ませんでした。今考えるととてもその影響は大きく、深刻な問題だったといえます。私なりの教訓は、ロータリー文化（友情と絆）は「怠れば、廃れる」と言うことです。

因みに、日本ロータリー34地区の内、65%の22地区において会員減少が続いており、我が2640地区ではその傾向が強いといえます。会員減少の上位5地区は、①2520地区（岩手、宮城）56名、②2600地区（長野）51名、③2760地区（愛知）50名、④2640地区（大阪南、和歌山）33名、⑤2650地区（福井、京都、奈良、滋賀）32名となっています。

地区会員の減少傾向はなぜ続くのか？ 我がクラブも決して例外ではなく、真剣な検討が必要だと思います。「親睦」と「奉仕」は、ロータリーの魅力づくりにとって必要不可欠な両輪です。しかし、いま、その運営や内容が会員の心に届いているのか問われているように思います。

現在のクラブ活動は、奉仕活動のスケジュール

ル消化に追われ、会員だけの参加が多くなっていないか。その意味や目的について、その成果や反省点について会員や家族に共有化されているか。例会が形式的になり、親睦の前提となる会員相互の友情や思いやりの精神が希薄になっていないか。こうした検討を「怠る」傾向が地区の会員減少の原因の一つになっているのではないだろうか。

会員減少を食い止め、ロータリーの魅力を高めて行くには、まずは、例会と奉仕活動から一つ一つ「ロータリーの友情と絆を深める」ための工夫をし、一番身近な存在でありかつ支援者である会員家族の参加と協力、会員家族相互の繋がりを強めることから初めて行きたいと思えます。

「会員総会議事録」

議長：会長 笹山 悦夫

日時：令和5年9月1日（金）於：例会場

議案：

1. 2022-23年度 決算の件・・・承認

（池田前年度会計より説明あり）

会員数 29 名、出席会員 16 名で、クラブ細則第 5 条第 3 節の規定により定足しており、会員総会は有効に成立。上記 1 議案、賛成多数で承認を得た。

委員会報告

社会奉仕委員会

「ダメ・ゼッター」募金の報告

社会奉仕委員長 坂田 兼則



8 月分の「ダメ・ゼッター」募金を今週行いました。

本日は、利品の杜にて購入しました堺刀司の「堺の歴史爪切」です。

募金金額は 13,500 円でした。皆様のご協力に感謝いたします。

国際奉仕委員会

「カンボジア スナーダイ・クマエ孤児院

絵画展 鑑賞会に参加して」

国際奉仕委員 嶽盛 和三



9 月 8 日（金）14:30 に事務局へ集合し、中田幹事、那須会員、事務局坂上さん、私 嶽盛の 4 名で標

記の絵画展開催会場である甲南大学まで行き、支援金を手渡してまいりました。

カンボジアでは児童養護施設への国からの支援は一切なく、この絵画展で作品やオリジナルグッズを販売することで、運営費の一部とされているようです。

どの絵も子どもらしい視点と感性で色彩豊かに描かれ、鑑賞しながらこちらも楽しくなりました。今年は、写真も多く飾られ、施設での子どもたちの生活の様子がよくわかりました。



左：スナーダイ・クマエ メアス博子さん

幹事報告

(1) 配布物

- ・週報
- ・卓話資料
- ・2022-2023 年度決算報告書

(2) 2023-24 年度 地区大会のご案内

標記の件につきまして、下記の通りご案内申し上げます。当クラブでは、11 月 10 日（金）の例会を下記地区大会 2 日目 11 月 12 日（日）へ例会変更しておりますので、ご多用のところ恐れ入りますが、ご出席のほどお願い申し上げます。ホストクラブの準備の都合上、9 月 29 日（金）までに出欠の御返事を事務局まで宜しく願いいたします。

【記】

<日時>地区大会(第 2 日目) 11 月 12 日（日）

13:00 開会

本会議

記念講演 講師：大畑 大介氏

17:00 閉会

<会場> スターゲイトホテル関西エアポート

<ホスト> 和泉ロータリークラブ

SAA 報告

(50音順)

- 木畑 清会員 歴史の話、楽しみにしています。
笹山悦夫会員 伊藤様、ようこそおいでくださいました。本日の卓話楽しみにしています。
嶽盛和三会員 伊藤純先生卓話楽しみにしております。
鶴 啓之会員 那須会員、伊藤先生、今日の卓話、非常に興味あります。よろしくお願い致します。
中田 学会員 伊藤様、本日の卓話宜しくお願い致します。
那須宗弘会員 今日の卓話、伊藤純先生の講話、拝読宜しく申し上げます。
堀畑好秀会員 伊藤先生「歴史・文化・信仰の出発点 堺」を楽しみに聞かせて戴きます。

合計 26,000円

その他

第3回定例理事会（新旧引継ぎ）

2023-24年度理事会構成メンバー

笹山、畑中、池永、中田、平野、綿谷、中川、
鶴、坂田、北村、塩見、澤井
(会計監事:池田)

日時 2023年9月1日(金) 例会後
場所 南海グリル 天兆閣別館 4F ローズ
議案

1. 8月堺7RC連絡会について - 報告
2. 9月22日(金) ガバナー公式訪問の確認 - 確認
3. 10月20日(金) ファイヤーサイドミーティングについて
・18:30~楓林閣 堺東店にて開催 - 承認
4. 姉妹クラブ タイ ノンケムRC 会長はじめ数名が2024年3月1日(金) 例会へ訪問希望について
・3月1日(金) ちゃんこ例会の予定を通常例会へ変更。ちゃんこ例会は日を変更する。
-承認

8月度 堺7RC新旧合同連絡会

日時: 2023年8月22日(火)
18:00~ 連絡会 19:00~ 懇親会
場所: 南海グリル 天兆閣別館 4F ローズ
ホスト: 堺東RC
[議案]

1. 前回提案の『堺7RCの組織化』について、継

続審議 (堺東RC)

① 堺7RC 合同新春例会、合同例会・フォーラムについて意見

● 合同新春例会について

- i. 従来通り、ホストクラブ順番制でよい。
- ii. 負担が大きいため、7RC 全体で取り組むべき。連絡会の中で体制を作る。
- iii. 従来のホストクラブ順番制を基本とし、担当クラブより要請があれば、連絡会において検討し、随時協力する。

⇒ 以上3案の提案がありました中で、iii案で承認

● 合同例会・フォーラムについて

⇒ 今年度開催の可否を含め、次回より検討、継続審議

② 7RC 連絡会議に会長エレクト、幹事エレクトの出席を「堺7RC 連絡会申し合わせ事項」に加えるかどうか、継続審議

⇒ 会長・幹事エレクトの出席を「堺7RC 連絡会申し合わせ事項」に加え、次回9月連絡会より、会長・幹事エレクトにも出席していただく。

[連絡事項]

1. 『稲むらの火の館』見学と講演会について告知 (堺おおいずみRC)
⇒ 当日欠席されましたので、パンフレット等を、後日クラブよりメール送付下さいませ。
2. 地区『会員増強・維持/女性活躍・推進委員会』より、会員増強小委員会開催の依頼 : 高松ガバナー補佐説明
⇒ 詳細につきましては、地区ガバナー事務所より連絡いたします。



9月度会員・奥様誕生祝い代表 米澤邦明会員



ロータリー財団表彰 代表
堀畑好秀会員(ポール・ハリス・フェロー⑦)

インフォーマルミーティング・奥原会員歓迎会
9月8日(金) 18:30~ 於: にんにん 堺東本店

親睦活動委員 塩見 守



2023年9月8日(金) 18時30分より和献洋彩 にんにん 堺東駅前本店 3階にて、「夜間例会」インフォーマルミーティング・奥原会員歓迎会を開催致しました。会員14名、準会員2名、元米山奨学生2名、台北 RAC より陳百新さん、事務局員の総勢20名の方がご参加くださり盛大に行う事ができました。第1部では池永副SAAの進行にて、笹山会長による開会点鐘、綿谷出席委員長による出席報告、笹山会長の時間、委員会報告はごさいませんでしたので、中田幹事報告、最後に笹山会長の閉会点鐘という例会を開催させていただきました。大変スムーズに例会が進行されましたので、18時45分から第2部を始めることができました。総合司会は、塩見&藤永ブラザーズが進行させていただきました。

まず初めに綿谷親睦副委員長による開会挨拶を頂戴し、その後、嶽盛会員増強委員長による乾杯の音頭で開会いたしました。しばらくのご歓談の後、お楽しみのゲーム大会を行いました。今回は奥原会員に、用意していた質問くじを5回引いていただき、嘘偽りなく答えてもらうという大変シンプルなゲームを考えました。パスは1回のみ許されるとし、シンプルで分かりやすかったのか、奥原会員は素直に全てお答えいただけましたので、奥原会員との距離が近づいたように思います。たくさんの質問と風鈴を取り付けたヘルメットを藤永準会員が用意してくれましたので、携帯のルーレットアプリを使い、選ばれた参加者がヘルメットを着用して風鈴の音が鳴った場合、質問くじを引いて答えていただく全員参加のゲームも行いました。たいへん盛り上がりとてもいい歓迎会になったと思います。本年度あと数回はインフォーマルミーティング・歓迎会を開催したいと思いますので、会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

